



今号の主な内容

委員会所管事務調査報告／政務活動費報告／議会モニター意見感想……①
一般質問……②～③
議決一覧／表彰／今後の予定……④

令和3年8月1日
発行責任者：滝沢市議会議長
編集：広報常任委員会

ここを質問

6月会議のピックアップ

地区コミュニティセンターに大型ディスプレイ機材を配置！

「感染防止対策として市内全域を対象に会議・研修等を分散しオンライン環境を整備」

- 慣らし期間をにおいて会議で使えるよう研修会等も進める予定。
- 画面が大きく、PCと違ってボタン1つで操作可能。動画の配信もできる。
- 地区コミュニティセンター単位で設置。
- 維持管理費は市の負担。
- 導入にあたっては、自治会連合会の理事会より意見聴取しており「まず、取り組んでみる」という姿勢で進めたい。
- 小岩井、大釜、鶴飼、柳沢、川前、一本木、ふるさと交流館、多目的研修センター、市役所に設置予定。
- 秋のスタートをめざしている。
- 葉の木沢山活動センターも検討する。
- 災害等の有効な通信手段にもなる。

写真提供：JA新いわて

地域おこし協力隊 募集！

「滝沢産の物産を製造・販売・開発を行い、滝沢をさらにPRする事業に協力隊を配置」

- テーマは農業関係だけの縛りではないので、協力隊の意見や市民の意見を大事にしながら検討を進めている。
- 協力隊のほかに職員の増員は考えていない。

母子・父子自立支援事業 6,037千円の増額は？

- 何らかの理由により、施設に入所した親子に、安定した生活と自立の支援を補うという事業で、利用者の支援期間の延長による補正。

国の交付金を有効活用！

「畜産試験場柳沢線の道路の入札に生じた差金(国の交付金を含む)を活用」

- 差金の発生は予測できなかったが、交付金を有効に活用することとし、40mの延長等、道路事業の促進に努める。
- ※7月会議で訂正あり
- 消費税率の誤りがあり、議決事項の訂正。
 - 再発防止策を質疑。

補正額
一般会計…137,722千円
特別会計……5,442千円
コロナ関連…126,575千円
●感染拡大防止:2件
●物産・農業等支援:4件
●市民生活支援:1件

今年も「滝沢スイカの季節がやってきました。恒例になっていたスイカまつりは中止ですが、「滝沢どこだりスイカまつり」がお盆の時期に合わせて市内の産直、朝市にて開催されます。スイカを食べて、この夏を乗り切りましょう。

【産業建設常任委員会 所管事務調査報告】

調査事項：交通弱者のための移動手段の確保について

調査理由およびその目的：市内の公共交通は、各地域の交通結節点を結ぶ路線が一定程度確保されていると捉えるが、自宅から目的地までの交通弱者の移動手段には課題が見られる。この課題解決に向けた調査を行う。

【まとめ】

- 本市はビッグルーフ滝沢への路線バスの乗り入れや待合所の整備、高齢者のための公共交通マップの作成等の利用促進を行った。
- 「交通不便地域」の移動手段は、駅や市役所等の交通結節点までの運行を検討することとしており、地域が主体となった運行サービスなど、市内の地域特性に応じた交通サービスについても、調査・研究するとしている。
- 「滝沢市地域公共交通網形成計画」では、3年度内に実証実験の運行計画を策定予定で、滝沢市地域公共交通会議を開催し、検討を進めている。
- 今後は、新たに生じる経費、将来にわたり安定して実施できる需要の確保、民業圧迫の回避を考慮し、地域公共交通との共存共栄を図る必要がある。実証実験結果を分析、公表し、新たな施策を講ずることを期待する。

調査事項：市内建設業者の育成支援について

調査理由およびその目的：災害時の復旧作業や市内の除雪を支えてきた市内建設業者の工事量が減少している状況下、市内建設業者の育成のため本市が講ずるべき支援施策について調査を行う。

【まとめ】

- 市内建設業者より、経営審査の総合得点の向上、適正な利潤の確保のため、受注増や経営安定に繋がる「地域要件」に大いに期待したいとの意見を多く頂戴した。
- 本市では、「地域要件」を具体的に明示していないが、できるだけ市内建設業者に受注してもらう努力をしており、地元発注という視点で取り組んでいる状況である。
- 今後は、市内建設業者と本市は齟齬（そご）の無いよう協議を十分に重ね、地元経済発展に寄与できるよう、市内建設業者の事業基盤が盤石となるための継続的な仕組みづくりとして、市内建設業者育成プログラム、地域密着型の入札契約方式等を構築することが重要であるとする。

2年度政務活動費報告(R2.4~R3.3)

2年7月から3年3月までの9か月間は、月額15,000円から月額5,000円へ減額。

会派（人数）	交付額	執行額	執行率	主な項目
滝政会（4）	360,000	13,200	4%	資料購入
滝沢市民クラブ（3）	270,000	15,000	6%	研修
一新会（2）	180,000	0	0%	
公明党（2）	180,000	34,333	19%	研修・資料購入
新志会（2）	180,000	33,750	19%	研修・資料購入
日本共産党（2）	180,000	48,370	27%	資料購入

議員名	交付額	執行額	執行率	主な項目
奥津 一俊	90,000	0	0%	
菅野 福雄	90,000	0	0%	
佐藤 澄子	90,000	0	0%	
藤原 治	90,000	13,321	15%	資料購入・事務
合計	1,710,000	157,974	9%	

コロナ禍により過去最低の執行率です。

議会モニター 意見・感想

【3月会議 会派代表質問】

- 施策の方針を問うのが基本では。
- テーマが令和3年度の施政方針なので「今後の施策、取り組み」は通常の一般質問で行うべき。
- 会派の特徴を発揮する場にするべき。
- 代表が質問できない場合は、他の議員がするべき。

【3月会議 予算決算常任委員会】

- 一部ではあったが、きちっと予算に絡めた総括的審査の質問があったことに安堵した。

【全体的な感想39号】

- 議会だよりを隅から隅までは読まないで、インパクトのある項目が最初に来ると分かりやすい。
- QRコードを活用していきたい。

一般質問《6月会議》

一般質問の紹介

- コロナ関連：ワクチン接種、経済対策
- 福祉：子ども医療費、自殺予防、生理の貧困
- くらし：農業振興、道路整備、奨学金返済の肩代わり
- コミュニティ：地域づくり、中心市街地拠点構想、地域複合拠点、指定管理者
- 育児・教育：小中学校タブレット、小規模校
- はたらく：入札契約方式
- 財政：自治体クラウド、ふるさと納税
- 届出・手続き：窓口サービス

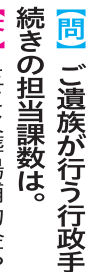
「新型コロナウイルス感染症」を「コロナ」、
「新型コロナウイルスワクチン接種」を「ワクチン接種」と略記しています。



新志会
山谷 仁 議員

Q ご遺族の行政手続きを簡素化し一本化を図るべきでは

A 市民課で手続きが必要なもの、担当課を確認し案内しています



新志会
山谷 仁 議員

Q 遺族が行う行政手続きの負担軽減は

【問】遺族が行う行政手続きの負担軽減は

【答】主に火葬場補助金や健康保険、年金、福祉税関連等、概ね10の課が考えられます。

【問】仮に総合窓口にして各種手続きができると、市民は1箇所ですべて済みますが、負担軽減されるのでしょうか。

【答】亡くなった方の年齢や加入していた健康保険、受給していた年金、身体状況等によって、手続きが多岐にわたることか

【問】仮に総合窓口にして各種手続きができると、市民は1箇所ですべて済みますが、負担軽減されるのでしょうか。

【答】亡くなった方の年齢や加入していた健康保険、受給していた年金、身体状況等によって、手続きが多岐にわたることか



公明党
小島 清美 議員

Q 子ども医療費給付額の格差の改善は

A 施策や制度を総合的に判断しながら検討します



【問】盛岡広域医療圏において「1週間単位ではなく、もっと先まで予約を受け付けてほしい」など多数の意見をいただきました。今後検討が必要であると考

【問】子ども医療費の給付額の違いは認識していますが、解消するためには相応の財源が必要であることから、子育て世代に対する施策や制度を総合的に判断しながら検討します。

【問】ワクチン接種の課題と改善策は。

【答】予約について「コールセンター」への電話が「つながりにくい」「インター



一新会
遠藤 秀鬼 議員

【問】本市のコロナ感染予防の施策は。

【答】国や県の決定や取り組みに準じて、基本的感染対策の周知を図りながらワクチン接種を進めること

【問】本市の感染者への対応方針は。

【答】検査結果が陽性だった方は、保健所がすべてに対応することから直接の対応はできませんが、感染の拡大防止の観点から学校の休校や、保育施設



会派に属さない議員
奥津 一俊 議員

Q 効率的な維持管理等を考慮した契約方式の選定方法は

A 事業内容ごとに適切に選択します



【問】効率的な維持管理・維持修繕費削減と安定的な地域の担い手確保等を考慮した建設関連の契約方式の選定方法は。

【答】本市は、設計・施工分離発注方式のほか、設計・施工一括発注方式も実施しており、今後も事業内容ごとに適切な契約方式を選択します。

【問】維持管理・更新主体の社会資本整備に対し、指名業者選定基準で示されている技術的適性に適合させるためには。

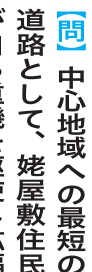
【答】技術提案を含むさまざまな条件で評価するプロポーザル方式の採用等、工事内容に応じて柔軟に対応します。



新志会
柳橋 好子 議員

Q 市道洞畑鬼越線の舗装整備は

A 急こう配であり、砂利道の状態を維持することが最善です



新志会
柳橋 好子 議員

【問】中心地域への最短の道路として、姥屋敷住民が自ら重機を駆使し拡幅した洞畑鬼越線の舗装は。

【答】急こう配であり、冬季間の交通の安全を考慮すると、舗装を行わず、現在の砂利道の状態を維持することが最善です。

【問】本市の自殺者数とコロナ関係が原因と思われる人数は。

【答】元年は8人、2年は10人です。原因や動機は断定できませんが、コロナが影響している可能性も推測されます。



滝政会
井上 仁 議員

Q ふるさと交流館の地域複合拠点化への考えは

A 地域で活用が図られるよう、検討しています



【問】ふるさと交流館をより地域に根差した地域複合拠点化への考えは。

【答】地域コミュニティの活動拠点としてのニーズが高まっており、利用形態も多様化していることから関係部署で検討しています。

【問】元村東自治会の集会所が施設内に入ることに

【答】2階の生涯学習情報室への移転を計画し、そこを利用していた学生の



会派に属さない議員
菅野 福雄 議員

Q 高齢者のワクチン接種完了の見通しは

A 7月末までの接種完了をめざしています



【問】本市の高齢者のワクチン接種完了の見通しは。

【答】7月末までの接種完了をめざすために、若手西北医師会と協議中で、個別接種実施の医療機関では、接種人数の増加も検討中です。さらに県が行う集団接種に対する

【問】自治体クラウドは情報システムに係る経費の削減や住民サービスの向上を図るために有効で、他自治体では、いわて北

【問】本市の高齢者のワクチン接種完了の見通しは。

【答】7月末までの接種完了をめざすために、若手西北医師会と協議中で、個別接種実施の医療機関では、接種人数の増加も検討中です。さらに県が行う集団接種に対する



日本共産党
川口 清之 議員

Q 高齢者のワクチン接種の進捗状況は

A 6月20日現在で、予約済みを含めると3808人です



【問】高齢者のワクチン接種の進捗状況は。

【答】6月20日現在、接種者数は、予約済みを含めると3808人です。高齢者の約27%が1回目の接種ができている見込みです。

【問】県が認証する制度に対応した飲食店に対し、1店舗当たり支援金を10万円支給するが、早急に検査を実施すべきでは。

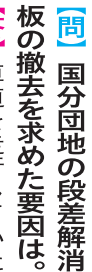
【答】県は抗原検査キットを高齢者施設に配布する見込みで、県の対応を踏まえ、検討します。



日本共産党
仲田 孝行 議員

Q 国分団地内市道の段差解消板の撤去指導を撤回する考えは

A 撤去で自転車やベビーカーの通行への影響は少ないと考えます



日本共産党
仲田 孝行 議員

【問】国分団地の段差解消板の撤去を求めた要因は。

【答】車道を走行していた自転車や段差解消板に乗り上げふたつき、自動車と接触事故を起こしそうになったためです。

【問】自転車やベビーカーが歩道に乗り入れる時に危ない思いをしているという声も聞かれますが、撤去指導を撤回する考えは。

【答】各自治体の段差解消板を撤去することでの、自転車やベビーカーの通行への影響は少ないと考え



滝沢市民クラブ
齋藤 明 議員

Q 地域別計画の今後の展望は

A 「目指す地域の姿」の実現に向けて取り組みます



【問】地域別計画の今後の展望は。

【答】地域づくり懇談会が主体となり「目指す地域の姿」の実現に向け、市とともに歩むことが重要と考えます。また、コロナ禍に対応し、地区コミュニティセンターなどにインターネット環境を整え、会議や研修ができる環境整備を考えています。

【問】人材育成の今後に向けた展開は。

【答】地域人材育成交流事業「アマタースタディ



公明党
相原 孝彦 議員

Q 奨学金返済の肩代わりの考えは

A 効果的な人材確保策のひとつと考えます



【問】奨学金返済の肩代わりが若者や中間所得層の支援となり、定住対策、少子化対策、保育や介護等、戦略的な人材確保にもつながると考えるが、本市の考えは。

【答】企業人材の確保だけでなく、保育士、看護師、農業従事者等、さまざまな分野での人材確保は、今後の本市の大きな課題となります。

【問】民間企業型の奨学金返還支援制度の市内企業への動きは。

【答】企業人材の確保だけでなく、保育士、看護師、農業従事者等、さまざまな分野での人材確保は、今後の本市の大きな課題となります。

【問】民間企業型の奨学金返還支援制度の市内企業への動きは。

【答】企業人材の確保だけでなく、保育士、看護師、農業従事者等、さまざまな分野での人材確保は、今後の本市の大きな課題となります。

4月会議(4月28日)

6月会議(6月17日~25日)

7月会議(7月13日)

○全員賛成で議決した議案

	議案等	案件名・補正額・概要
4月	議案第1号	一般会計補正予算(第2号)【補正額 138,401千円】コロナ対策・支援費(低所得子育て世帯生活支援《ひとり親世帯分》39,300千円等 全21事業)
	議案第2号	市議会会議規則の一部改正【概要】欠席事由を具体的に例示、出産の場合の欠席期間を規定、請願書に必要な押印を署名又は記名押印に変更
6月	議案第1号	一般会計補正予算(第3号)【補正額 11,147千円】母子・父子自立支援(6,037千円)、地域おこし協力隊活動委託(3,575千円)等
	議案第2号	国民健康保険特別会計補正予算(第1号)【補正額 △4,512千円】新年度職員人事異動による人件費の調整
	議案第3号	介護保険特別会計補正予算(第1号)【補正額 9,980千円】新年度職員人事異動による人件費の調整
	議案第4号	介護保険介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)【補正額 △26千円】新年度職員人事異動による人件費の調整
	議案第5号	固定資産評価審査委員会条例の一部改正【概要】行政手続きの簡素化のため、審査申出書の押印および口述書への署名押印を削除
	議案第6号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正【概要】国の省令改正に伴い法律の条項および用語の整理
	議案第7号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正【概要】国の省令改正に伴い、書面に代えて電磁的記録による方法を認める
	議案第8号	市営住宅条例の一部改正【概要】東日本大震災復興特別区域法で、被災者等の入居資格が削除されるため、本市の市営住宅の入居資格を改める
	議案第9号	市道畜産試験場柳沢線道路改良舗装その8工事請負変更契約の締結【概要】増減額 19,928,160円(変更契約額 190,515,240円)施工延長 L=40m増
	議案第10号	財産の取得【概要】購入から20年以上が経過し経年劣化していた消防ポンプ自動車の更新(1分団2部大釜地区)22,770千円
	議案第11号	一般会計補正予算(第4号)【補正額 126,575千円】コロナ対策・支援費(低所得子育て世帯生活支援《ひとり親世帯以外分》58,300千円等 全10事業)
7月	議案第2号	議決事項の訂正【概要】6月会議において議決した議案第9号の契約金額の誤りの訂正 正:増減額 20,297,200円(変更契約額 194,043,300円)

○賛否が分かれた議案

結果			1	2	3	4	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	議席番号5は空席		
○賛成 ×反対			奥津一俊	菅野福雄	佐藤澄子	日向裕子	遠藤秀鬼	川口清之	仲田孝行	小田島清美	井上仁	松村一	齋藤明	長内信平	柳橋好子	山谷仁	相原孝彦	稲荷場裕	角掛邦彦	藤原治	日向清一	表決議員数	賛成票数	反対票数
4月	発議第1号	「市長の専決処分事項の指定について」の全部改正:(概要)議会の議決を経た工事等の契約変更において、一定の増減額以下の変更を専決事項へ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	※1	18	17	1
6月	請願第1号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための請願	○	○	×	○	×	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×	×	×	×	※2	18	9	9
	請願第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための2022年度政府予算に係る意見書採択を求める請願書	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	※1	18	12	6
	発議第1号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	※1	18	12	6
7月	議案第1号	一般会計補正予算(第5号)【補正額 37,733千円】新型コロナウイルスワクチン接種事業、6月14日、15日の豪雨災害に係る市道等維持管理事業等	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※1	18	17	1

○請願

件名及び請願者	請願の趣旨	結果
請願第1号 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための請願 岩手県医療労働組合連合会 執行委員長:中野 るみ子	国の関係機関へ、下記事項について意見書を提出すること。 1.今後も発生が予想される新たな感染症拡大などの事態にも対応できるよう、医療、介護、福祉に十分な財源確保を行うこと。 2.公立公的病院の統合再編や地域医療構想を見直し、地域の声を踏まえた医療体制の充 3.実を図ること。 安全・安心の医療・介護提供体制を確保するため、医師・看護師・医療技術職・介護 4.職等を大幅に増員すること。 保健所の増設・保健師等の増員など公衆衛生行政の拡充を図ること。ウイルス研究、 5.検査・検疫体制などを強化・拡充すること。 社会保障に関わる国民負担軽減を図ること。	不採択
請願第2号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための2022年度政府予算に係る意見書採択を求める請願書 岩手県教職員組合 いわて盛岡支部 支部長:栗田 裕年	国の関係機関へ、下記事項について意見書を提出すること。 1.中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。 2.学校の働き方改革・長時間労働は正を実現するため、加配の増員や少数職種の配置増、義務標準法の定数改善などの教職員定数改善を推進すること。 3.自治体で国の標準を下回る「学級編制基準の弾力的運用」の実施ができるよう加配の削減は行わないこと。 4.教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること。	採択

○討論

請願第1号【賛成討論】仲田孝行(日本共産党) 社会保障費や公衆衛生施策の予算削減のもと、病床数削減や保健所の統廃合等が進められ、コロナ禍でその矛盾が明らかになった。意見書送付は、国の誤った政策を正し、住民要望を国に届け、その実現を求めることに意義がある。
請願第1号【反対討論】相原孝彦(公明党) 今は予防接種に全力を傾け、経済的困窮者支援に充当すべきである。また、地域医療構想は県が策定しており、医療従事者は今後増加の見込みで、保健所は県と市が連携し体制に問題はない。負担はしたくない、給付は受けたいでは国民の命は守れない。
請願第2号【反対討論】小田島清美(公明党) 2021年から5年間で1万4千人の教職員定数の改善が図られる予定で、必要な教職員定数を引き続き確保し加配も維持され、また国庫負担は地方6団体の全額廃止の要望を国として3分の1は堅持しており意見書の提出は必要ないため反対する。



8~11月の予定



8月		13日(月)	16日(木)	24日(金)	28日(火)
3日(火)	議会運営委員会※ 全員協議会	予算決算常任委員会		予算決算常任委員会	9月会議(最終日)
6日(金)	8月会議				
26日(木)	議会運営委員会※ 全員協議会				
9月		10月			
2日(木)	9月会議(初日)	14日(木)	全員協議会	19日(火)	議会運営委員会※ 全員協議会
3日(金)	各常任委員会※				
6日(月)	9月会議(一般質問)	11月			
8日(水)		9日(火)	議会運営委員会※ 全員協議会	このほか常任委員会ごとに随時日程を決定し活動します。 ※は、それぞれ委員会室等で開かれます。	
9日(木)	予算決算常任委員会現地調査				

全国市議会議長会
表彰者紹介

◇市議会議員15年以上在職者◇
長内 信平 議員

◇市議会議員10年以上在職者◇
遠藤 秀鬼 議員
佐藤 澄子 議員
日向 清一 議員


遠藤議員 日向議員


長内議員 佐藤議員

議会におでんせ!

6月会議の
傍聴者数60人
(前年6月41人)



お知らせ

◎滝沢市議会のホームページで「議会だより」や「議会会議録」をご覧ください。
◎議場・議会事務局は市役所4階です。
◎日程・内容は予定であり、変更する場合がありますのでご了承願います。

滝沢市議会ホームページ

QRコードをスマートフォンなどの携帯端末で読み取ると「滝沢市議会」のHPをご覧ください。
※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

